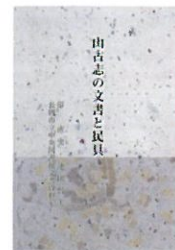


古文書解読講座「古文書がつなぐ山古志の暮らし」第5回

夏目漱石の年賀状を読む



郷土の歴史を楽しく学ぶ入門編の講座です。

第5回は、文豪・夏目漱石と山古志がテーマです。漱石と種芋原村の坂牧善辰は、帝国大学（現在の東京大学）でともに学んだ友人です。漱石が善辰に送った年賀状には何が記されていたのでしょうか。『山古志の文書と民具』をテキストに、山古志に伝わる古文書（こもんじょ）から今につながる地域のあゆみをひもときます。

日時：**令和5年8月18日(金)**
午後2時～3時

会場：やまこし復興交流館おらたる 2階大ホール

講師：長岡市歴史文書館 館長 田中 洋史 氏

募集人数：30名

参加費：無料（テキスト代別）

テキスト：原直史・池田哲夫・長岡市立中央図書館文書資料室編
『山古志の文書と民具』（平成24年発行）

※テキストをお持ちの方は当日ご持参ください。

※テキストをお持ちでない方は、当日おらたる窓口にて1,000円で頒布します。
おらたる、歴史文書館で事前購入できます。

申し込み：おらたる窓口、電話、メールにてお申込みください。



田中先生が山古志の歴史を
わかりやすくお話しします。